

令和2年度 新体操1種審判認定試験 問題集
共通

1. 言葉を伴った声を利用した伴奏音楽の使用について、正しいのは次のどれか？
 - a. 団体演技／個人演技とも、2演技に使用でき
規定数を超えた各演技に対してコーディネータージャッジより0.50点減点
 - b. 团体演技は1演技／個人演技は2演技に使用でき
規定数を超えた各演技に対してコーディネータージャッジより1.00点減点
 - c. 音楽申請書に明記すれば、すべての演技に使用してよい
2. 個人／団体において、選手が演技を繰り返すことできないのは、次のどの場合か？
 - a. 演技中、アリーナの電気が消えた場合
 - b. 選手の投げた手具が天井にひっかかり、取り戻せない場合
 - c. 演技の最中、サウンドシステムにおいて、音楽を邪魔する大きな音がしている場合
3. 計時審は、団体演技において、どのように演技時間を計測するのか、正しいのは次のどれか？
 - a. 音楽の開始から、音楽の終了まで
 - b. 全員の選手の動き始めから、ひとりの選手の動きが終わった時点まで
 - c. 最初の選手の動き始めから、最後の選手の動きが完全に終わった時点まで
4. 個人演技において、演技時間が1分32秒であった。計時審による減点は何点か？
 - a. 減点なし
 - b. 0.05
 - c. 0.10
5. 個人競技において、Dパネル審判員は何を記録し、その価値を評価するか？
 - a. D1／D2審判員— 身体難度(BD)とダンスステップコンビネーション(S)
D3／D4審判員— 回転を伴ったダイナミック要素(R)と手具難度(AD)
 - b. D1／D2審判員— 身体難度(BD)と回転を伴ったダイナミック要素(R)
D3／D4審判員— ダンスステップコンビネーション(S)と手具難度(AD)
 - c. D1／D2審判員— 身体難度(BD)と交換難度(ED)
D3／D4審判員— 回転を伴ったダイナミック要素(R)と連係(C)

6. フープの演技の際、選手の投げたフープが遠くに飛びすぎて、演技面の境界線の外に弾んで出てしまつたが、フープが戻ってきた。線審による減点は何点か？
- a. 0. 30
b. 0. 70
c. 減点なし
7. リボンの演技の際、選手が演技面を超えて大きな円を描いたが、リボンは床にはつかなかった。線審による減点は何点か？
- a. 0. 30
b. 0. 70
c. 減点なし
8. 6本（3組）ジョイントしたクラブが同時にすべて演技面より出た。線審による減点は何点か？
- a. 0. 30 + 0. 30
b. 0. 30
c. 0. 30 + 0. 30 + 0. 30
9. 選手は演技の最後の投げでフープを受けようとして、フープを落下した。音楽が終了をしていたのでそのまま演技を終えた。フープは音楽終了後に演技面を超えた。線審による減点は何点か？
- a. 手具が演技面を出てしまったので0. 30
b. 減点なし
c. 上記のいずれでもない
10. ボールの演技の際、手具を演技面の外に落下し、線審がボールを渡し、選手は演技を続けた。許可されない取り戻しに対してのコーディネータージャッジの減点は何点か？
- a. 0. 30
b. 0. 50
c. 減点なし
11. 団体の演技中にリボンが破損した場合、選手／団体は次の事をしても良い。正しいのは次のどれか？
- a. 演技を止めて、やりなおす
b. 破損した手具で演技を続ける
c. 予備手具を使用する

- 1 2. 個人の演技中にフープが破損し、選手は破損したフープを場外に出し、予備手具を使用して演技を続けた。正しいのは次のどれか？
- a. 手具の場外に対し、線審より 0. 30 の減点
 - b. 規定外の手具の使用に対し、コーディネータージャッジより 0. 50 減点
 - c. 線審・コーディネータージャッジの減点はなし
- 1 3. ボール5つの団体において、重さ、寸法、形状は同じであったが、2つの色が異なっていた。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 減点なし
 - b. 0. 50
 - c. 0. 50 + 0. 50
- 1 4. 選手が膝に赤色のサポーターをして演技をした。コーディネータージャッジによる減点は何点か？
- a. 減点なし
 - b. 0. 30
 - c. 0. 50
- 1 5. コーディネータージャッジによる減点 0. 50 ではないのは次のどれか？
- a. 団体選手が演技中に団体から離脱する
 - b. 競技場内のウォーミングアップ
 - c. 演技中に団体選手同士が声を掛け合う
- 1 6. 個人演技は、4つの難度要素からなる。正しくないものは次のどれか？
- a. 連係(C)
 - b. 身体難度(BD)
 - c. 回転を伴ったダイナミック要素(R)
- 1 7. 団体演技は、5つの難度要素からなる。正しくないものは次のどれか？
- a. 交換(ED)
 - b. ダンスステップコンビネーション(S)
 - c. 手具要素(AD)

1 8. 個人演技(シニア)において、D パネル審判員(D 1 と D 2)は、以下の減点を入れる。正しいのは次のどれか?

- a. 手具難度が全く入っていなかった 0. 3 0
- b. スローターンバランスが 1 つ入っていた 0. 3 0
- c. ローテーション難度が全く入っていなかった 0. 3 0

1 9. 個人演技(ジュニア)において、D パネル審判員(D 3 と D 4)は、以下の減点を入れる。正しいのは次のどれか?

- a. 手具難度が全く入っていなかった 減点なし
- b. 回転を伴ったダイナミック要素が全く入っていなかった 減点なし
- c. ダンスステップコンビネーションが 1 つ入っていた 0. 3 0 減点

2 0. 個人演技において、BD 中に同じ手具操作が繰り返された場合、どの審判団より何点の減点をするか?

- a. D パネル審判員(D 1 と D 2)が繰り返された難度は無効とし、さらに 0. 3 0 減点
- b. D パネル審判員(D 1 と D 2)が繰り返された難度は無効とし、減点なし
- c. D パネル審判員(D 1 と D 2)が繰り返された難度は無効とし、さらに E パネル審判員(E 1 と E 2)が 0. 1 0 減点

2 1. 正しいのは、次のどれか?

- a. 個人競技で BD は最も価値の高いものから 9 個(シニア)をカウント
- b. 団体競技で BD と交換は最も価値の高いものから 9 個をカウント
- c. 上記全て正しい

2 2. 正しいのは、次のどれか?

選手は演技面内で R の投げを行った。R は正確に実施したが、選手の身体が演技面を超えて手具を受けた。

- a. R はカウントされるが、線審からの減点(0. 3 0)
- b. 演技面外で手具を受けたので R はノーカウントになり、線審からの減点(0. 3 0)
- c. R はカウントされ、線審からの減点もない

2 3. 正しいのは、次のどれか?

- a. 演技中、選手はルルベで 1 回、踵をつけて 1 回、「スローターン」を行う事ができる
- b. 身体難度が採点規則の規定を超える大きさで実施されたとしても、その価値は変わらない。
- c. ダンスステップコンビネーションの連續性を中断しなければ、すべての身体難度を含むことができる

2 4. 正しいのは、次のどれか?

- a. 演技の中には、プレアクロバット要素を含んでもよい
- b. シニアにおいて、2つの身体難度中に利き手でない手にて基礎または基礎でない手具技術要素を実施しなければならない（ボールとリボン）
- c. ダンスステップコンビネーション中、利き手でない手による手具技術要素を実施しなければならない

2 5. 正しいのは、次のどれか?

- a. バックルジャンプの後に、バックルバランスを行った場合、バランスは無効である
- b. フェッテバランス中、1つ目のバランスで、基礎でない手具技術要素を行ったが、2つ目3つ目のバランスでは、手具を持つ手の位置を変更したのみであったが有効である。
- c. 上記のいずれでもない

2 6. 1つの個人演技の中で、回転と投げを伴ったダイナミック要素の数について、下記のうち正しいのは次のどれか?

- a. 最低1個
- b. なくてもよい
- c. シニア・ジュニアともに最高5個（時系列）

2 7. 手具難度(AD)について、正しいのは次のどれか?

- a. シニアは最高5個、ジュニアは最高4個まで
- b. 団体演技においては、5名全ての選手が実施した場合に、価値を与える
- c. ジュニアは、なくてもよい

2 8. 試合でE技術審判が下記の点数をつけた。このE技術減点は何点か?

E3審判 2. 40 E4審判 2. 60 E5審判 3. 20 E6審判 2. 00

- a. 2. 55
- b. 2. 50
- c. 2. 90

2 9. 芸術的欠点における アイデアのガイド：特徴について 正しいのは次のどれか?

- a. 1つの動きから次の動きへはスムーズに、不要な停止あるいは長すぎる準備動作なく行われるべきである
- b. 構成は、音楽の特徴のつなぎなしで身体難度または手具要素のシリーズになってはならない。
- c. 身体と手具の動きの双方が音楽のテンポ／ベースを強調させるべきである

3 0 . 芸術的欠点における アイデアのガイド : 特徴について 正しい減点は次のどれか ?

- a. 音楽と関連がない難度シリーズのみである。ダンスステップコンビネーション中にしか明確な特徴がない。 0 . 5 0 点
- b. ダンスステップコンビネーションとつなぎの動きに明確な特徴がない。 0 . 7 0 点
- c. 上記全て正しい

3 1 . 芸術的欠点における つなぎ について、正しい減点は次のどれか ?

- a. 演技開始時、選手は手具と接していなかった 0 . 3 0 点
- b. 演技終了時、選手は手具を落下し、手具との接触を欠いた 0 . 3 0 点
- c. 上記全て正しい

3 2 . 芸術的欠点における リズム について、正しいのは次のどれか ?

- a. 音楽の特徴は、選手の年齢、技術レベル、芸術の質、を尊重し倫理的に選択するべきである
- b. 身体の動き及び手具操作に多様性があれば、繰り返しや単調な音楽でもよい
- c. 演技が音楽のアクセント・テンポと合わない場合は、そのつど 0 . 1 0 点の減点となる

3 3 . 芸術的欠点における つなぎ リズム について、正しいのは次のどれか ?

- a. つなぎとリズムの単独的な中断は、それぞれそのつど最高 1 . 0 0 点まで
- b. a.とは別に、演技全体がリズムと合っていない（バックグラウンドミュージック）の場合、さらに 1 . 0 0 点の減点を加える
- c. 構成上のミスにおいてのみ減点し、技術ミスによる場合は、減点をしない

3 4 . 芸術的欠点における ダイナミックな変化 について、正しい減点は次のどれか ?

- a. 選手の動きが音楽のダイナミックな変化に合わない場合 0 . 3 0 点
- b. 部分的で硬いまたは未発達な身体の動きである場合 0 . 2 0 点
- c. エネルギー、パワー、スピードそして強弱が単調な場合 0 . 2 0 点

3 5 . 団体演技の芸術的欠点における 身体の表現 について、正しい減点は次のどれか ?

- a. 過半数の選手において身体の動きの表現に欠ける場合 0 . 1 0 点
- b. 全ての選手による身体の動きの表現に欠ける場合 0 . 3 0 点
- c. 演技全体において身体の動きの表現に欠ける場合 0 . 2 0 点

3 6. 団体演技の芸術的欠点における 組織的な共同作業 に含まれないものは、次のどれか？

- a. 各選手が協力精神をもってチームとしての全体の動きに参加することにある
- b. 様々な変化に富んだ全ての方法で、フロア面全体を余すことなく利用し、異なるパターンを創る
- c. コーラルによる実施：異なる動きを同時に実施（サブグループにて）異なる大きさ、スピードまたは方向を伴うもの

3 7. 団体演技の開始時または演技中において、正しいのは次のどれか？

- a. 演技の開始時においては、音楽開始後、4秒以内にリフトから降りること
- b. 演技の開始時または演技中において、1名または数名の選手が4秒を超えて手具なしの状態にあってはならない
- c. 上記のいずれも正しくない

3 8. 団体演技において、ボールを両手キャッチした場合、どの審判団より何点の減点をするか？

- a. 交換、R、連係時において、そのつど、選手の数に関わらず1度のみ 実施技術が0. 10減点
- b. 交換、R、連係時において、そのつど、各選手につき 実施技術が 0. 10減点
- c. 交換、R、連係時において、そのつど、実施芸術が手具要素において 0. 10減点

3 9. 団体演技において、2つのジャンプ、2つのバランス、ローテーションはなし、そして6つの交換が含まれる。どれが正しいか？

- a. ローテーションの不足により、Dパネル審判員(D1とD2)より0. 30の減点となる
- b. 交換の数が多いことによる減点はなし
- c. 上記すべて正しい

4 0. 団体演技(ジュニア)において、正しいのは次のどれか？

- a. 交換を伴う難度：交換難度 (ED) は最低4個必要
- b. ダンスステップコンビネーションは最低2個必要
- c. 連係は最低6個が必要

4 1. 個人演技において、7つのジャンプ、1つのバランス、1つのローテーションが含まれる。
どれが正しいか？

- a. 9つの難度なので、問題ない
- b. ジャンプが7つも入っているので、Dパネル審判員(D1とD2)より減点となる
- c. 難度の選択が悪いので、ジャンプを1つだけカウントする

4 2. 個人演技において、選手は開脚ジャンプを行ったが、開脚が 20° を超える不正確な形であったときに正しいのはどれか？

- a. 開脚ジャンプとしてカウントし、実施技術審判より減点なし
- b. 審判は開脚ジャンプをカウントしない
- c. 選手は再度ジャンプを正しくやり直す

4 3. ロープの演技中、選手は以下のように難度を行った。

- パッセピボットで、2つ折りにしたロープを頭の上で回転させながら 720° 回転した。
- そのまま踵を下ろさずに、2つ折りにしたロープを頭の上で回転させながらドゥバン（前足 90° ）のピボットを 360° 回転した。

正しいのはどれか？

- a. 両方とも難度として有効で1難度としてカウントする
- b. パッセピボットのみ難度として有効である
- c. ドゥバンピボットのみ難度として有効である

4 4. ロープの演技中、選手は以下のように難度を行った。

- アチチュードピボットで、3つ折りにしたロープを頭の上で3回回しながら 360° 回転した。
- そのまま踵を下さずに、エシャッペをしながらパッセピボットで 360° 回転した。
- 但し、アチチュードピボットの動脚が 20° 以上下がっていた。

正しいのはどれか？

- a. 両方とも難度として有効で1難度としてカウントする
- b. パッセピボットのみ難度としてカウントする
- c. 両方とも難度として無効とし全てノーカウントとする

4 5. 正しくないのは、次のどれか？

- a. ジャンプ／リープ難度は、手具との関連性なしでは行うことができない
- b. ジャンプ／リープのシリーズとして、2つの同じジャンプを続けて行うことができる
- c. 最低でも1つの手具基礎技術グループがジャンプ／リープ難度中には必要である

4 6. 正しくないのは、次のどれか？

- a. 形の変更を伴うピボット難度の間、3つの難度において全く中断がなかった場合、ボーナスとして
0. 10加点する
- b. 形の変更を伴うピボット難度は1難度としてカウントされる
- c. フェッテピボットは、2回転ごとに、1つの異なる手具要素が必要である

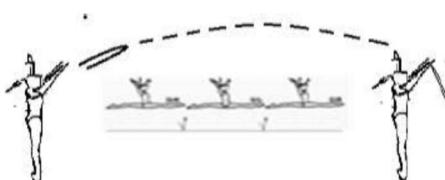
4 7. 選手は入場の際にリボンに複数の結び目が出来てしまい、結び目をほどき始めたがほどくことができなかつたため、演技開始前に予備手具と差し替え、競技会を遅延させた。
コーディネータージャッジによる減点は何点か？

- a. 演技の準備が著しく遅くなり、競技会を遅延させた(0. 50 減点)
- b. 演技の準備が著しく遅くなり、競技会を遅延させた(0. 50 減点)と許可されない予備手具の利用(0. 50 減点)
- c. 許可されない予備手具の利用(0. 50 減点)

4 8. 次の要素の合計価値はどれか？

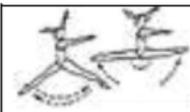
ロープを投げた後、ステップなしの3回連続のジャンプ／リープ、ジャンプの後ロープの受け

	Value
a.	0.70 3 —
b.	0.90 —
c.	0.00



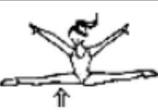
4 9. 次のジャンプ／リープの記号と価値はどれか？

	Value
a.	0.50
b.	0.40
c.	0.30



5 0. 次のジャンプ／リープの記号と価値はどれか？

	Value
a.	0.30
b.	0.40
c.	0.30



5 1. 以下の文章でロープの演技でジャンプ／リープ難度について正しいのはどれか？

- バックルを伴う開脚ジャンプ
- その後、両足踏切でのバックルを伴う開脚ジャンプ。

- a. これらは、バックルを伴う違う形のジャンプ／リープの難度として有効
- b. これらは、同じ形のジャンプ／リープであるので、最初のジャンプ／リープのみ有効
- c. これらは、同じ形のジャンプ／リープであるので、最初のジャンプ／リープのみ有効となり、減点が入る

5 2. ロープの演技で正しいのはどれか？

- 3回連続で同じ形のジャンプ／リープ (Ⓐ)

- a. 0. 50 + 0. 50 + 0. 50
- b. 0. 50 + 0. 10 + 0. 50 + 0. 10 + 0. 50
- c. 上記のいずれでもない

5 3. ロープの演技で正しい価値はどれか？

- 跣支持で胴は水平の高さでの身体のバランス (Ⓑ) を《エシャッペ》を伴って。

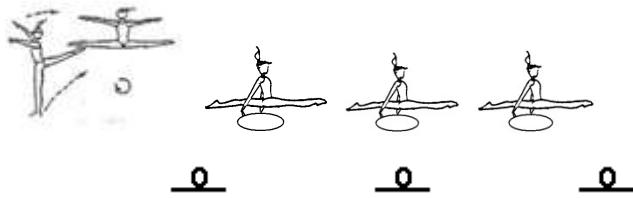
- a. 0. 50
- b. 0. 40
- c. 0. 30

5 4. ロープの基礎手具技術要素グループの一覧はどれか？

a.	⊖ ○ ∏ ↗
b.	ℳ ○ ∞ ↗
c.	⊖ ℳ ∏ ↗

5 5. 選手は3回の回転開脚ジャンプ（シリーズ）で、各回転において足の下でのフープの持ち替えを伴って行った。

この身体の難度の価値はどれか？



a. $0.50 + 0.50 + 0.50 = 1.50$

b. $0.40 + 0.40 + 0.40 = 1.20$

c. 0.30

5 6. 次の回転難度 (360°) の価値はどれか？

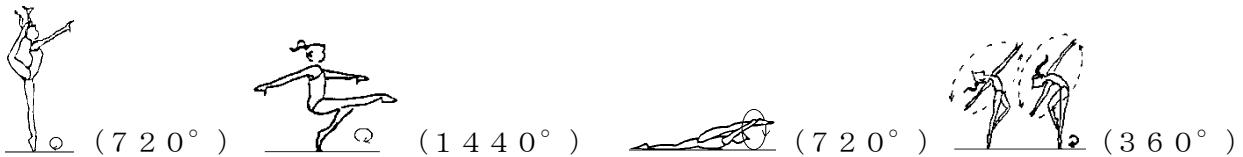


a. 0.50 0.70 0.40 0.40

b. 0.40 0.70 0.30 0.50

c. 0.40 0.50 0.30 0.50

5 7. 次の回転難度の価値はどれか？

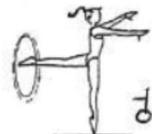


a. 0.60 0.40 0.40 0.30

b. 0.80 0.80 0.50 0.40

c. 0.60 0.40 0.30 0.30

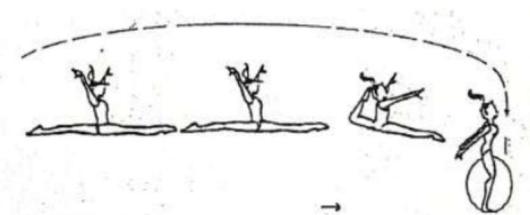
5 8. フープの演技で、選手は 720° の「アラベスク」ピボットを行った。2回目の回転で1～2歩動き完全にバランスを失い転んだ。ピボット難度の価値はいくつで実施減点は何点か？



- a. D : 0. 40, E : 0. 50 減点
- b. D : 0. 20, E : 0. 70 減点
- c. D : 0. 00, E : 0. 70 減点

5 9. 次のジャンプのコンビネーションの価値はどの審判によって評価されるか？

フープを投げた後、ステップなしの2回連続開脚ジャンプ、1歩、バックルを伴った開脚ジャンプ。ジャンプの後、両脚の間でフープを受ける。



- a. 1. 00 : D 1. 2 審
- b. 0. 90 : D 1 審
- c. 0. 00 : D 1. 2 審

6 0. フープの演技には、ローテーション難度はいくつ入れないといけないか？

- a. 最低1回
- b. 最大4回
- c. 最低2回、最大4回

6 1. フープの基礎手具技術グループの一覧はどれか？

a.				
b.				
c.				

6 2. ボールの演技において、次の身体の難度を行った。

$$\begin{array}{c} (\text{J} \downarrow 1 + \text{上} \uparrow 1) \\ \hline \text{O} \\ \hline \end{array}$$
$$\begin{array}{c} (\text{L} \leftarrow 2 + \text{R} \rightarrow 3) \\ \hline (+\text{は踵の支持}) \end{array}$$

この演技における難度の数の合計はどれか？

- a. 5つの身体難度
- b. 7つの身体難度
- c. 8つの身体難度

6 3. ボールの演技において、選手は $\text{J} \downarrow 2$ をする予定だったが、実際は、 $\text{L} \leftarrow 2$ であった。D 1. 2 審判はどういうに扱うか？

- a. 難度はカウントされない。減点なし
- b. 難度はカウントされない。不正確な実施に対して 0. 30 の減点
- c. 難度は有効。減点なし

6 4. ボールの演技において、選手は次のように難度を連続で行った。 $(\text{J} \downarrow 1 + \text{上} \uparrow 2)$

価値はどれか？

- a. 0. 20 + 0. 60 + つなぎ 0. 10 = 0. 90
- b. 0. 20 + 0. 50 + つなぎ 0. 10 = 0. 80
- c. 0. 20 + 0. 50 = 0. 70

6 5. ボールの演技において、選手は次の形の変更を伴うピボット難度を行った。 $(\text{L} \leftarrow 2 \text{ J} \downarrow 1)$

価値はどれか？

- a. 0. 60 + 0. 30 = 0. 90
- b. 0. 40 + 0. 30 = 0. 70
- c. 0. 40 + 0. 30 + 0. 10 つなぎ = 0. 80

6 6 . ボールの不安定な要素の例として、価値がないものは次のどれか？

a.



b.



c.



6 7 . ボールの演技の際、次のリープ難度を行った。  ;

リープの空中で、手以外で小さな投げを行い、着地し、ボールを受けた。難度は有効か？

- a. 無効。小さな投げは投げ／受けを伴わなければならない
- b. 無効。その他の技術要素をおこなっているため
- c. 有効。小さな投げは、投げまたは受けが伴っていればよい

6 8 . ボールの基礎手具技術グループの一覧は？

a.			
b.			
c.			



6 9 . 演技において、クラブを脚の間の不安定な位置に置き、バランス  を 5 秒間行った。
この難度は有効か？有効でない場合、減点はいくつで誰がその減点を与えるか？

- a. 難度は有効、減点なし
- b. 難度は無効、手具の静止に対して、E 審判が 0. 30 ポイントの減点
- c. 上記のいずれも正しくない

7 0 . 脇の後屈を伴うジャンプの記号と価値で正しいのはどれか？

- a.  0. 50
- b.  0. 40
- c.  0. 60

7 1. クラブの演技において、以下のように選手が実施した。



F

バランス そしてフェッテバランス

に (脚が水平の) 同じバランス



があるもの。

D 1. 2審判はどのように評価するか？

- a. 形の繰り返しがあるため、全て無効となる
- b. 違う難度であるため、全て有効となる
- c. 最初のバランスは有効となり、2番目は無効となる

7 2. クラブの演技において、以下のように選手が実施した。

「動脚を水平」にしてバランス難度 (F 0. 20)、そして《動脚を水平》にして 180° の《ルルベにてスローターンの難度》 (F 0. 40) ?

D 1. 2審判はどのように評価するか？

- a. 形の繰り返しがあるため、全て無効となる
- b. 2つの難度の間に他の難度を行えば、全て有効となる
- c. 最初のバランスは有効となり、2番目は無効となる

7 3. 選手は2本のクラブを投げ、バックルを伴う開脚ジャンプ  を行い、ジャンプ中にクラブを2本受けようとしたが、1本のクラブは床に落下し、選手はその場ですぐに取り戻した。

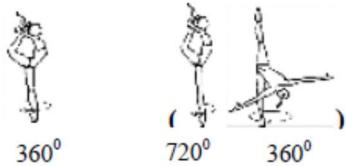
減点は何点で、誰がその減点を行い、難度は有効か無効か？

- a. 0. 50、E技術審判、難度は無効
- b. 0. 30、D審判(D1とD2)、難度は無効
- c. 0. 50、E技術審判、難度は有効

7 4. クラブの手具の基礎技術グループの一覧は？

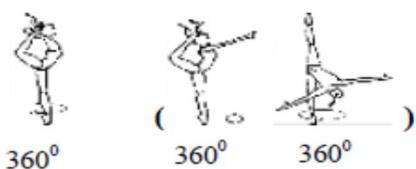
a.	X	+	\Leftrightarrow	○
b.	X	+	\rightarrow	
c.	X	○	\Leftrightarrow	

7 5. リボンの演技で、この順番で難度を行った。D 1. 2 審判はどのように評価するか？



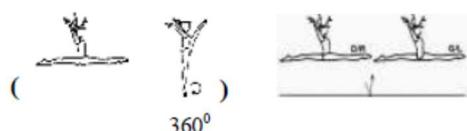
- a. 全て有効となる
- b. 両方とも無効となる
- c. 最初のローテーション難度ー有効
2つ目のローテーション難度ー最初のピボットが無効

7 6. リボンの演技で、この順番で難度を行った。D 1. 2 審判はどのように評価するか？



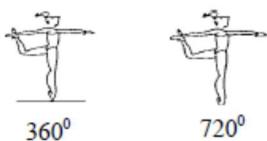
- a. 全て有効となる
- b. 両方とも無効となる
- c. 最初のローテーション難度ー有効
2つ目のローテーション難度ー最初のピボットが無効

7 7. リボンの演技において、この順番で難度を行った。D 1. 2 審判はどのように評価するか？



- a. 両方とも無効となる
- b. 全て有効となる
- c. 2番目の難度が無効となる

7 8. リボンの演技において、この順番でピボット難度を行った。D 1. 2 審判はどのように評価するか？



- a. 全て有効となる
- b. 両方とも無効となる
- c. 2番目のピボット難度が無効となる

7 9. 次の文章のうち正しくないのはどれか?

フェッテローテーション難度:

- a. 全てのピボットは1つの難度としてカウントされる
- b. 各要素は1難度とし、踵をつくごとに1難度としてカウントされる
- c. 違う形の2つもしくはそれ以上の回転という意味となる

8 0. リボンの演技において、「フェッテ」ピボットをこの順番で演技した。

($\frac{1}{2}122$) and ($\frac{1}{2}11$) D 1. 2審判はどのように評価するか?

- a. 全て有効となる
- b. 両方とも無効となる
- c. 2番目のピボット難度が無効となる

8 1. リボンの演技において、「フェッテ」ピボットをこの順番で演技した。

($\frac{1}{2}12\frac{1}{2}11$) and ($\frac{1}{2}22$) and ($\frac{1}{2}11$) D 1. 2審判はどのように評価するか?

- a. 全て有効となる
- b. 最初の難度が無効となる
- c. 2番目と3番目の難度が無効となる

8 2. 次のうち正しくないのはどれか?

- a. 異なるピボットとは、同一の形だが回転の数が違うピボットである
- b. 異なるピボットとは、異なる形のピボットである
- c. 形の変更を伴うピボット難度の間の1つの形から次の形への移行は、踵支持なしで、ダイレクトに行わなければならない

8 3. 次の答えで正しくないのはどれか?

- a. 同じ形のピボット（2つまたはそれ以上）のシリーズでは、ピボットは中断なしに次々と行わなければならず、踵支持でのみ行う
- b. シリーズの各構成要素は、1難度としてカウントされる
- c. 形の変更を伴うピボットにおいて1つ目のピボットが正しく行われなくても、2つ目のピボットが正しく行われていたら、2つ目のピボットのみをカウントできる

8 4. 片脚からバックル鹿ジャンプを行い、そしてその後、両脚で飛んだ。D 1. 2 審判はどのように評価するか？



- a. 全て有効となる。ジャンプの価値は同じで、異なるジャンプとみなされる
- b. 両方のジャンプ共に無効となる。ジャンプの価値は同じで、同じジャンプとみなされる
- c. 2つ目のジャンプが無効となる。ジャンプの価値は同じで、同じジャンプとみなされる

8 5. 次のうち正しいのはどれか？

同じらせんを伴いながら、下記のローテーションを3回のシリーズにて実施した。



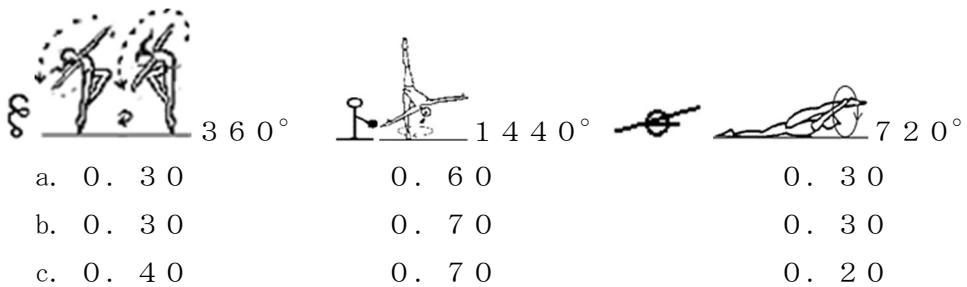
- a. 同じ手具操作の繰り返しで1つ目のみカウント
- b. シリーズは同じ手具操作が許可されるので3つ全てカウント
- c. 難度はすべてカウントされるが D 1. 2 審判より 0. 30 減点となる

8 6. 次のバランス難度の価値はどれか？



- | | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| a. 0. 40 | 0. 50 | 0. 50 | 0. 30 |
| b. 0. 30 | 0. 40 | 0. 40 | 0. 50 |
| c. 0. 40 | 0. 40 | 0. 40 | 0. 30 |

8 7. 次のローテーション難度の価値はどれか？



8 8 . リボンの大きな投げを伴い、らせんとエシャッペを行いながら、8秒間、連続的につながりのあるダンスステップコンビネーションを行った。(基礎手具技術要素、2つの多様性を含むなどの要件は満たしている)

このダンスステップコンビネーション (S) の価値はどれか?

- a. 0 . 5 0
- b. 0 . 3 0
- c. 0 . 0 0

8 9 . 個人演技 (シニア)において、回転と投げを伴うダイナミック要素 (R) は、演技の中で何個カウントすることができるか?

- a. 最高 5 個
- b. 最高 1 個
- c. 制限なし

9 0 . リボンの演技において、「アチチュード」ピボット  1440° を行い、最後の回転の最中に移動を伴うホップがあった。

このピボット難度の価値はどれで、実施減点は何点か?

- a. D 0 . 6 0 ; E 0 . 1 0 減点
- b. D 0 . 6 0 ; E 0 . 3 0 減点
- c. D 0 . 8 0 ; E 0 . 3 0 減点

9 1 . リボンの基礎でない手具技術グループの一覧は?

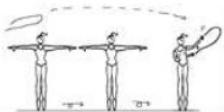
a.			
b.			
c.			

9 2 . プレアクロバット要素として認められないのは、次のうちどれか?

- a. 床を離れない前転、後転、横転
- b. 床を離れない前方転回、後方転回、側転
- c. 床上に身体の他の部分をつけずに、片手・両手支持もしくは前腕のみでの支持、前方／側方回転を伴わず、垂直位置で静止も可

9 3. ロープの投げ、ダブル・シェネの後、ロープの両端を受け、片手は後ろ。

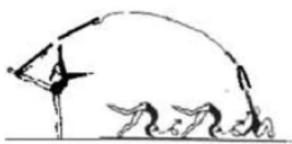
	Value
a.	R2 0.20
b.	R2 U 0.40
c.	R2 U 0.50



9 4. 次のRの記号と価値はどれか？

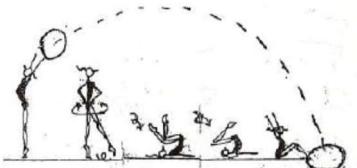
片足で後ろからロープの投げ、前転2回の直後に受け。

	Value
a.	+ R2 0.40
b.	+ R2 ≥ 0.50
c.	+ R2 ≥ = 0.60



9 5. 次の回転と投げを伴うダイナミック要素の価値はどれか。

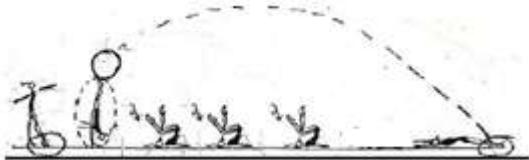
視野外でフープを投げ、シェネを1回の後、2回前転してすぐに床上で手以外での受け。



- a. 0. 60
- b. 0. 70
- c. 0. 80

9 6. 次の回転と投げを伴うダイナミック要素の価値はどれか?

イリュージョン中に手以外・視野外でフープを投げ、前転3回、床にあおむけになって足での受け。



- a. 0. 7 0
- b. 0. 8 0
- c. 0. 9 0

9 7. ボールの演技において、試合中、次の演技を行った。

前方転回中に足で投げ、空中にある間、前方転回を行い、1歩の後受け、前方転回。

この回転を伴うダイナミック要素の実際の価値はどれか?

- a. ~~☒~~R₂↓ = 0. 5 0
- b. ~~☒~~R₃↓ = 0. 6 0
- c. ~~☒~~R₂ = 0. 4 0

9 8. ボールで、次の演技を行った。

回転開脚ジャンプ難度の間に大きな投げ、ボールが空中にある間に2つの「シェネ」、受けてから前方イリュージョン。

いくつの身体の難度になるか? そして回転を伴うダイナミック要素の価値はどれか?

- a. 身体の難度1つ; R = 0. 3 0 (3回転)
- b. 身体の難度なし; R = 0. 3 0 (3回転)
- c. 身体の難度1つ; R = 0. 4 0 (3回転+身体の回転軸の変更 0. 1 0)

9 9. 次の回転を伴うダイナミック要素の価値と記号はどれか?

投げ、シェネを2回、前方転回、そして、さらに前方転回中に受け。

	Value
a.	R4 ≥ ≥ 0.60
b.	R4 ≥ ↓ 0.60
c.	R4 ≥ 0.50

100. 次の回転を伴うダイナミック要素の価値と記号はどれか?

1本のクラブを投げ、前方転回を2回、側転の最中に受けたクラブをただちに投げ返し、その後、手以外でのクラブの受け。

- a. R3 $\vee \neq$ 0. 50
- b. R3 \vee 0. 40
- c. R3 $\geq \vee$ 0. 50

個人

1. 1本のクラブによる小円のシリーズ(最低3回)の記号は次のうちどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

2. 次のうちロープの基礎手具技術グループでないのはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

3. 次のうちボールの基礎技術グループであるものはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

4. 選手はクラブを1本脚に挟んで押しだし(突きだし)た。手具操作としてあてはまるものはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

5. 選手は次のようにダンスステップコンビネーションを実施した。

4秒間ダンスステップコンビネーションを実施した後、リボンが身体に巻き付き演技を中断、

その後4秒間ダンスステップコンビネーションを実施した。(基礎手具技術要素、2つの多様性を含むなどの要件は満たしている)

E技術審判の減点と、D審判の評価はどれが正しいか?

- a. E審判で0.50点減点してダンスステップコンビネーションはD審判が0.30点でカウントする
- b. E審判で0.50点減点してダンスステップコンビネーションはD審判がノーカウントにする
- c. E審判の減点なくD審判が0.30点でカウントする

6. 選手は次のようにダンスステップコンビネーションを実施した。
8秒間、すべて床上にてダンスステップコンビネーションを実施した。(基礎手具技術要素、2つの多様性を含むなどの要件は満たしている)
E 審判の減点と D 審判の評価はどれが正しいか?
- a. E 審判の減点なく、D 審判はノーカウントにする
b. E 審判で0. 30点減点して D 審判はノーカウントにする
c. E 審判で0. 30点減点して D 審判は0. 30点でカウントする
7. 選手は次のようにダンスステップコンビネーションを実施した。
基礎手具技術要素、2つの異なる動きの多様性を伴い、2つの AD を含み8秒間ダンスステップコンビネーションを実施した。
D 1. 2 審判の評価はどれが正しいか?
- a. ダンスステップコンビネーションをカウントする
b. ダンスステップコンビネーションをノーカウントにする
c. ダンスステップコンビネーションをノーカウントにし、0. 30減点する
8. 次のうちダンスステップコンビネーションが無効になる条件で正しくないのはどれか?
- a. プレアクロバット要素(複数)と／またはイリュージョン(複数)を伴う
b. コンビネーション全体を床上で実施
c. 手具操作の基礎的特徴の大きな変更(0. 10点またはそれ以上の E 審判による減点)
9. 次の R の記号と価値はどれか?
シェネシェネ前転のあと手以外でボールを受けた。
- a. $R3 \times \neq$ 0. 60
b. $R3 \times \neq$ 0. 50
c. $R3 \times \neq \downarrow$ 0. 60
10. 次の R の価値は何点か?
シェネを2回転行った後、2歩のステップの後、側転しながらフープを受けた。
- a. 0. 40
b. 0. 30
c. 0. 20

1 1 . 1 0 . の問題の E 技術減点は何点か?

- a. 0 . 1 0
- b. 0 . 3 0
- c. 0 . 5 0

1 2 . 次の R の価値は何点か?

前方転回、前転をした後、1歩のステップの後に前転しながら視野外、手以外で手具を受けた。

- a. 0 . 3 0
- b. 0 . 5 0
- c. 0 . 6 0

1 3 . 1 2 . の問題の E 技術減点は何点か?

- a. 0 . 1 0
- b. 0 . 3 0
- c. 減点なし

1 4 . 次の R の価値は何点か?

シェネシェネ前転を行い、選手は音楽終了後に手具を受けた。

- a. 0 . 5 0
- b. 0 . 0 0
- c. 0 . 4 0

1 5 . 次のうち正しいのはどれか?

- a. 手具難度(AD)はダンスステップコンビネーション中には実施できない。
- b. 手具難度(AD)は回転を伴ったダイナミック要素(R)中に実施できる。
- c. 手具難度(AD)は身体難度(BD)中に実施できる。

1 6 . 次の手具難度(AD)の価値は何点か?

大きな投げからの受け AD↓(≠=)

- a. 0 . 4 0
- b. 0 . 3 0
- c. 0 . 5 0

1 7. 次の手具難度(AD)の価値は何点か?

AD 

- a. 0. 4 0
- b. 0. 3 0
- c. 0. 2 0

1 8. 選手は次のように手具難度(AD)を実施した。

手具操作の基礎的特徴の大きな変更(不正確な軌道、1歩移動して空中で取る)を伴って大きな投げのADを実施した。

E 技術審判の減点と、D 審判の評価で正しいものはどれか?

- a. E 技術審判で0. 3 0 点の減点、D 審判は0. 3 0 点でカウント
- b. E 技術審判で0. 3 0 点の減点、D 審判はノーカウント
- c. E 技術審判で0. 1 0 点の減点、D 審判はノーカウント

1 9. 次のうちリボンの床上でのらせんの記号で正しいものはどれか?

- a. 
- b. 
- c. 

2 0. 次のうち0. 3 0 の価値点となる AD はどれか?

- a. 中くらいの投げ
- b. 両手の補助なく最低2つの異なる身体部分による持ち替え (両手ではなく)
- c. ジョイントされた2本のクラブでの小さな投げと受け

2 1. ボールの演技で演技終了時に音楽と動きのハーモニーが合わなかった。

E 芸術審判からの減点は何点か?

- a. 0. 3 0
- b. 0. 5 0
- c. 0. 1 0

22. 個人演技で身体部位と顔の両方の使用が不十分であった。

E芸術審判からの減点は何点か？

- a. 0. 10
- b. 0. 20
- c. 0. 30

23. 個人演技で以下の芸術的欠点があった。減点の合計は何点か？

3回つなぎで中断があり、7回音楽のリズムと合わなかった。

また、フロア面を万遍なく使用していなかった。

- a. 1. 00
- b. 1. 30
- c. 1. 20

24. 選手が以下のように身体難度を実施した。E技術審判の減点で正しいのはどれか？

-後屈を伴うジャンプで後屈したまま不正確に着地し、着地が重かった。

- a. E技術審判 0. 40 減点
- b. E技術審判 0. 30 減点
- c. E技術審判 0. 10 減点

25. 選手が以下のように身体難度を実施した。身体難度の価値で正しいのはどれか？

-後屈を伴うアチチュードバランス  を予定していたが、中くらいの誤差（E技術審判より -0.30 の減点）を伴い胴の後屈が不足していた。

- a. 0. 40
- b. 0. 20
- c. 0. 00

26. ボールの個人演技で、片手によるボールの受けと片腕(両腕)の回旋運動を伴う8の字運動が演技に入っていたいなかった。

E芸術審判による減点は何点か？

- a. 0. 30
- b. 0. 40
- c. 0. 60

27. ジュニア選手のクラブの演技で2つの身体難度(BD)で利き手でない手での手具操作の実施がなかった。

D審判による減点は何点か？

- a. 減点なし
- b. 0. 30
- c. 0. 10

28. FIG新体操技術委員会に承認された新しいオリジナル手具要素の価値は何点か？

- a. 0. 30
- b. 0. 40
- c. 0. 50

29. 選手が以下のようにRを実施した。D審判の評価で正しいのはどれか？

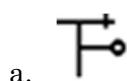
ボールでシェネシェネを行った後、ボールを腕で突き返し、その手具を落下した。

- a. 0. 20
- b. 0. 40
- c. 0. 00

30. 次のジャンプの中で0. 30の価値のジャンプはどれか？



31. 次のバランスの中で0. 40の価値のバランスはどれか？



3 2. 次のローテーションの中で 0. 20 の価値のローテーションはどれか?



3 3. 次のジャンプの価値は何点か?

回転開脚リープ

- a. 0. 50
- b. 0. 30
- c. 0. 40

3 4. 次のバランスの価値は何点か?

フェシテ 脚は水平より高く最低 2 つの形 + 最低 1 つのターン

- a. 0. 50
- b. 0. 40
- c. 0. 30

3 5. 次のローテーションの価値は何点か?

前方：動脚は水平面にて。2 回転で実施

- a. 0. 20
- b. 0. 30
- c. 0. 40

3 6. 選手が次のように身体難度を実施した。D 審判の評価で正しいのはどれか?

ロープのエシャッペを伴い開脚リープを後屈にて実施したが

- a. 0. 00
- b. 0. 20
- c. 0. 50

3 7. 選手が次のように身体難度を実施した。E 技術審判の減点は何点か？

選手は回転鹿リープを後屈にて実施したが、~~1~~後屈に小さな誤差(8° の不足)があり、鹿の形に中くらいの誤差(13° の不足)があった。

- a. 0. 30
- b. 0. 10
- c. 0. 40

3 8. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

選手はフェッテローテーションを3回転実施した。~~1~~ 1 1 1

クラブの操作は、1. 2回転目では手具操作なしにて実施、3回転目で風車を実施した。

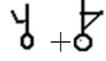
- a. 0. 30
- b. 0. 00
- c. どちらでもない

3 9. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

フェッテバランスで3つの形を水平面にて実施。手具操作は2つ目のバランスでポールを突いた。

- a. 0. 50
- b. 0. 30
- c. 0. 00

4 0. 選手が次のように身体難度を実施した。価値は何点か？

選手は2つのローテーションを組み合わせて（踵をおろさずに）実施した。

1つ目のアチチュードでは 180° 回転し、2つ目のパッセでは 720° 回転した。

- a. 0. 00
- b. 0. 20
- c. 0. 30

4 1. 選手は次の芸術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・つなぎで5回中断があった。
- ・リズムで8回音楽と合わない箇所があった。
- ・動きの実施においてフロア面の一カ所に長くとまっていた。

- a. 1. 30
- b. 1. 40
- c. 1. 50

4 2. 選手は次の芸術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・ダイナミックな変化に欠けた。
- ・演技全体において部分的な動き、動きがかたい。
- ・手具要素において多様性に欠けた。

- a. 0. 80
- b. 0. 70
- c. 0. 60

4 3. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・手具の静止。
- ・プレアクロバット要素で重い着地。
- ・手具を落下し、2歩移動してから取り戻した。

- a. 0. 90
- b. 1. 10
- c. 1. 40

4 4. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・ボールを投げ2歩の移動の後に空中で取り戻した。
- ・身体上の1つの転がしでボールが2回バウンドする。
- ・ボールを前腕で2回保持する。

- a. 0. 60
- b. 0. 80
- c. 0. 90

4 5. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・バランスを失い、片手で支える。
- ・ローテーションで身体の軸が垂直でなく終了時に一步動く
- ・演技の終了時に手具を失う(手具との接触なし)

- a. 1. 50
- b. 1. 80
- c. 2. 10

4 6. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・リボンに結び目ができ演技を中断
- ・エシャッペの最中にリボンの端が床に残る（1メートルに満たない）
- ・バランスにおいて中くらいの誤差を伴う不正確な形

- a. 0. 70
- b. 0. 90
- c. 1. 10

4 7. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

- ・2本のクラブを同時に落下し、1本は移動せず取り戻し、もう1本は3歩の移動の後に取り戻した。

- a. 0. 50
- b. 1. 00
- c. 1. 50

4 8. 選手は次の技術ミスをした。正しい減点はどれか？

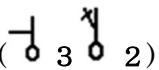
- ・フープを大きく投げ、上腕に接触して受けた。
- ・くぐり抜けでフープに足が引っ掛かる
- ・ひじを2回曲げて操作した。

- a. 0. 80
- b. 0. 60
- c. 0. 40

4 9. 次のうち正しいのはどれか？

- a. 同じ回転要素（プレアクロバット、シェネ、イリュージョン、など）はRとADで1回ずつ使用できる
- b. RとADで同じ回転要素（プレアクロバット、シェネ、イリュージョン、など）は使用することができない
- c. 前方転回にて両脚の入れ替えを伴ったものと伴わないものは、同じ回転要素になる

5 0. 選手は次の身体難度(BD)を組み合わせて実施した。価値は何点か？

( 3 2)

- a. 0. 60 + 0. 60
- b. 0. 50 + 0. 50
- c. 0. 60 + 0. 50

団体

1. 次の団体の演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

演技面への団体の入場が伴奏曲を伴って行われた。

- a. 0. 5 0 コーディネータージャッジ
- b. 0. 3 0 コーディネータージャッジ
- c. 0. 5 0 E 技術審判

2. 次の団体演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

演技の最初に、1選手が4秒より長く手具なしの状態だった。

- a. 0. 3 0 コーディネータージャッジ
- b. 0. 3 0 E 芸術審判
- c. 0. 3 0 E 技術審判

3. 次の団体演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

演技の最後に、1選手の1手具が破損し、その選手は破損した手具と共に演技を終えた。

- a. 0. 3 0 E 技術審判
- b. 1. 0 0 E 技術審判
- c. 0. 3 0 コーディネータージャッジ

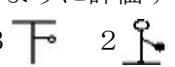
4. 次の団体演技において、どの審判団により何点の減点になるか？

最後のポジションで、何人かの選手が構成上手具との接触がなかった。

- a. 0. 3 0 E 技術審判
- b. 0. 3 0 E 芸術審判
- c. 減点なし

5. 演技の終了時に、手具を喪失したために音楽と動きハーモニーが欠けた場合の減点合計は何点か？

- a. 0. 5 0 E 芸術審判
- b. 1. 0 0 E 技術審判
- c. 0. 5 0 E 芸術審判 + 1. 0 0 E 技術審判

6. 1選手は演技面外で演技を終了し、もう1選手は演技の終了時に手具を失ったが、音楽終了後に手具が演技面外を超えた。
正しいのはどれか？
- a. 0. 50 (E審判) + 0. 30 + 0. 30 (線審)
 - b. 1. 00 (E審判) + 0. 30 + 0. 30 (線審)
 - c. 1. 00 (E審判) + 0. 30 (線審)
7. 2選手が0. 40の価値のピボット難度を行い、他の2選手が0. 30の価値のジャンプ難度を行い、1選手が0. 40の価値のバランス難度を行った。
この団体の難度の価値の合計はどれか？
- a. 0. 00 難度無効
 - b. 0. 40 難度有効 + 0. 10 E技術審判による減点
 - c. 0. 00 難度無効 + 0. 30 D審判による減点
8. シニア団体において、この順番で身体難度を実施した。D1. 2審判はどのように評価するか？
- | | | | |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
| 同時に | 非常に速い連続性によって | サブグループにて | サブグループにて |
- a. 減点なく、すべて有効
 - b. 1 が無効となる
 - c. どれも正しくない
9. 同時に、3選手が0. 30の価値のローテーション難度を行い、他の2選手が0. 10 + 0. 30 = 0. 40価値の形の変更を伴うローテーション難度を行った。
この団体の難度の合計価値はどれか？
- a. 0. 70
 - b. 0. 30
 - c. 0. 00
10. 交換の際、2つの手具が衝突した後、1選手が3歩移動して手具を取り戻した。
一方、もう1選手は1歩移動して手具を取り戻した。（2手具共に落下なし） 技術的欠点の減点合計は何点か？
- a. 0. 90
 - b. 0. 60
 - c. どれも正しくない

1 1. ジュニア団体において、ダンスステップコンビネーションが1つのみ入っていた。この場合のD 1. 2 減点は何点か？

- a. 0. 0 0
- b. 0. 3 0
- c. 0. 6 0

1 2. ボール3つとフープ2つの交換の際、5選手が6メートルの距離で手具を投げた。3選手がパートナーの手具を座位にて受け、2選手が回転要素の後、手以外で手具を受けた。この交換難度の価値は何点か？

- a. 0. 4 0
- b. 0. 5 0
- c. 0. 3 0

1 3. サブグループにてC R Rを実施した(2つのサブグループ間に関連なし)。3名のグループでは手具の下をくぐり抜けながら前方転回を実施、2名のグループでは前転にてパートナーの上を通過した。この連係の要素の価値は何点か？

- a. 0. 4 0
- b. 0. 3 0
- c. 0. 0 0

1 4. 次の団体演技において、どの審判団より何点の減点になるか？

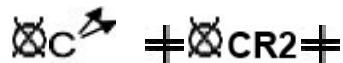
連係を伴う要素において、1選手が4秒を超えて、手具が静止していた。

- a. 0. 3 0 E 技術審判 + 0. 0 0 連係を伴う要素の価値 (D 審判)
- b. 0. 3 0 D 審判
- c. 0. 3 0 E 芸術審判

1 5. 身体の回転を伴った連係の際、1選手が3歩移動してからパートナーからの手具を受けた。正しいのは？

- a. 連係の要素は有効だが、実施減点あり
- b. 連係の要素は無効で、実施減点あり
- c. 連係の要素は有効で、実施減点なし

1 6. 次の連係を伴う要素の価値は何点か?



- a. 0. 7 0
- b. 0. 9 0
- c. 1. 0 0

1 7. 連係を伴う要素の際、2選手が視野外にて手具を投げ、手具が空中にある状態で、2人のパートナーの上を超えるながら身体の回転要素を行い、パートナーから手具を受けた。

この連係の要素の価値は何点か?

- a. 0. 3 0
- b. 0. 4 0
- c. 0. 5 0

1 8. 5本のロープの演技において、1選手が、3歩動きながら2選手のロープに寄りかかって運ばれた。

減点はどの審判より何点でこの連係は有効か?

- a. D 審判 0. 3 0 減点 = 連係有効
- b. E 芸術審判 0. 3 0 減点 = 連係無効
- c. E 技術審判 0. 3 0 減点 = 連係有効

1 9. 連係を伴う要素の際、1選手が垂直で静止する要素を行った。減点はどの審判より何点でこの連係は有効か?

- a. D 審判 0. 5 0 減点 = 連係有効
- b. E 芸術審判 0. 3 0 減点 = 連係無効
- c. E 技術審判 0. 2 0 減点 = 連係無効

2 0. ボール2つとリボン3つの演技において、5人の選手は回転と投げを伴ったダイナミック要素(R)を行ったが、前転のシリーズの際、2人の選手のボールの投げが真上に上がったため、2選手は1回転だけを実施した。Dの得点はどれか?

- a. 0. 1 0
- b. 0. 2 0
- c. Rは無効となる

- 2 1. ジャンプ難度のシリーズを5名で行ったが、3選手が中くらいの誤差を伴いながらシリーズのジャンプ難度(2回のジャンプ)を実施した。減点は何点か?
- a. 0. 60
b. 1. 20
c. 0. 30
- 2 2. フープ3つとリボン2つの演技において、選手が手具を投げた。その後、2選手が上腕の接触を伴ってフープを受け、1選手は2歩移動の後フープを受けた。減点合計は何点か?
- a. 0. 60
b. 0. 80
c. 1. 10
- 2 3. 交換において、3選手が不正確な軌道で1歩移動して空中で取った。減点は何点か?
- a. 0. 30
b. 0. 50
c. 1. 50
- 2 4. リボン5つの演技の際、2選手がリボンに結び目を作った。結び目をほどいて演技を中断した後、演技を再開した。減点は何点か?
- a. 0. 30 + 0. 30
b. 0. 10 + 0. 10
c. 0. 50 + 0. 50
- 2 5. 演技の大部分において共同作業において1つの形の乱用があり、フォーメーションの多様性を欠いた。減点は何点か?
- a. 0. 20 + 0. 20
b. 0. 30 + 0. 30
c. 0. 20 + 0. 50
- 2 6. シニアの団体演技中に、身体難度はジャンプ3個、バランス1個、合計4個のみを行った。減点は何点か?
- a. 減点なし
b. 0. 30
c. 0. 50

2 7. 団体の演技で、すべて同じプレアクロバット要素(前方転回)を使用し、この順番で難度を行った。

D 審判はどのように評価するか？

CRR R2 →₆₀

- a. すべて有効
- b. Rのみ無効となる
- c. 交換のみ無効となる

2 8. 交換の際、4人の選手が大きく3歩以上移動して受けた。減点は何点で交換は有効か？

- a. 0. 30 減点 交換有効
- b. 0. 50 減点 交換有効
- c. 減点なし 交換無効

2 9. 交換で、全員が回転を伴うフルターンジャンプ（0. 10）をしながら投げ6mの距離で受けた。

交換の価値は何点か？

- a. 0. 30
- b. 0. 40
- c. 0. 50

3 0. クラブ5組の演技の際、1つの交換が大きくなり、1選手が（3歩の移動を伴い）場外で受けた。

減点は何点で交換は有効か？

- a. E 技術審判 1. 00 減点 交換有効
- b. E 技術審判 0. 50 減点 + 線審 0. 3 減点 交換有効
- c. E 技術審判 0. 50 減点 + 線審 0. 3 減点 交換無効

3 1. ボール5つの交換の中に、2つのボールが空中で衝突し、落下なく受けた。

衝突の減点は何点で交換は有効か？

- a. 0. 50 減点 交換無効
- b. 0. 30 減点 交換有効
- c. 0. 10 減点 交換無効

3 2. 5人の選手が、座位で投げ、6mの距離で、同じ形の座位で受けた。

交換の価値は何点か？

- a. 0. 30
- b. 0. 40
- c. 0. 50

3 3. 5人の選手が、イリュージョンで投げ、6mの距離で、パッセローションで受けた。

交換の価値は何点か？

- a. 0. 60
- b. 0. 50
- c. 0. 40

3 4. フープ5つの交換で、5人がフープを斜めに投げ、3人が手以外、2人が視野外で受けた。

交換の価値は何点か？

- a. 0. 30
- b. 0. 50
- c. 0. 40

3 5. 演技中に、Rで5人全員がシェネシェネ前転を行い、次の連係で、視野コントロールを失う身体回転にて前転を行った際に4歩移動して受けた。この連係は何点減点で、有効か？

- a. 0. 50 減点 連係無効
- b. 0. 30 減点 連係有効
- c. 0. 30 減点 連係無効

3 6. 5名全ての選手が関わる連係で、1人の選手が2つの手具を投げ、投げを行った選手が2つとも手具を受けた。この連係は何点の価値があるか？

- a. 0. 20
- b. 0. 40
- c. 0. 00

3 7. ダンスステップコンビネーションの際、5名が関わり 2種類の受け渡しを伴う最低2回の受け渡しを実施した。

ダンスステップコンビネーションと連係の価値は何点か？

- a. 0. 3 0
- b. 0. 1 0+0. 3 0
- c. 0. 2 0+0. 3 0

3 8. ボール3つとロープ2本の団体で、1人の選手がボールにロープをくくりつけて（固定して）投げた。
その連結した手具を1人の選手が受けた。連係の価値は何点か？

- a. 0. 0 0
- b. 0. 2 0
- c. 0. 4 0

3 9. クラブ5組の団体で、1人の選手がクラブ2組を連結し小さな投げを実施した後、パートナーの上を飛び越えながら視野コントロールを失う身体回転を行って、パートナーから手具を受けた。
この連係の価値は何点か？

- a. 0. 0 0
- b. 0. 3 0
- c. 0. 5 0

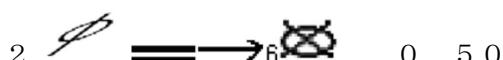
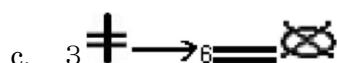
4 0. 身体回転を伴う連係を行う際、床上にて側方開脚で静止している選手の上を越えながら行った。
どの審判団より何点減点で、有効か無効か？

- a. D 審判 0. 3 0 減点 = 連係無効
- b. E 芸術審判 0. 3 0 減点 = 連係無効
- c. E 技術審判 0. 3 0 減点 = 連係有効

4 1. 演技の開始時に、リフティングで始まり、演技開始後3秒で降りた。
どの審判団より何点減点で、有効か無効か？

- a. E 芸術審判 0. 0 0 減点 = 有効
- b. E 芸術審判 0. 3 0 減点 = 無効
- c. E 技術審判 0. 3 0 減点 = 無効

4 2. フープ5つの交換で、3人が手以外、座で投げ、2人が斜めで投げ、6mの距離があり、2人が座位で受け、3人が視野外で受けた。記号と価値はどれが正しいか？



4 3. 連係の正しい記号と価値はどれか？

1名の選手が手具を投げ手具が空中にある間に、2つの手具の下を後転しながらくぐり抜け、パートナーから投げられている手具を受けた。

a. **CR** 0. 20

b. **CRR** 0. 30

c. **CRRR** 0. 50

4 4. 次のうち正しくないものはどれか？

a. 1つの連係において **C↗** として一緒に投げられた同じ手具を、**C↙** で受けることはできない

b. **CRR** において手具を超える場合、手具は単に床に置くのではなく、最低でも膝の位置まで上げなければならない

c. C Cでは小さいまたは中くらいまたは大きな投げを含むことができる

4 5. 演技中に 2 人の選手がバランスを失い、手具で支えた。

どの審判団から何点減点か？

- a. E 芸術審判 1. 0 0 減点
- b. E 技術審判 0. 5 0 減点
- c. E 技術審判 1. 0 0 減点

4 6. フープ 5 つの団体で、3 人の選手が、くぐり抜ける時に足が引っ掛けた。その後 R の時に 1 人の選手がシャッセステップをして手具を受けた。全部で何点減点か？

- a. 0. 1 0 + 0. 3 0
- b. 0. 3 0 + 0. 5 0
- c. 0. 9 0 + 0. 5 0

4 7. 交換の際に、2 人の選手が(同時に)落下し 3 歩以上の後に取り戻した。何点減点か？

- a. 0. 4 0
- b. 1. 0 0
- c. 2. 0 0

4 8. 演技中の 4 つの交換の投げ方が、全て同じ方法であった。

どの審判団から何点減点か？

- a. E 芸術審判 0. 1 0 減点
- b. E 芸術審判 0. 2 0 減点
- c. E 技術審判 0. 1 0 減点

4 9. リボン 5 つの団体で演技中にリボンが場外に落下し、予備手具を使用し演技を続けた。その際、場外に落下したリボンの端が演技面に残したままであった。

何点減点か？

- a. E 技術審判 1. 0 0 減点 線審 0. 3 0 減点 コーディネータージャッジ 0. 5 0 減点
- b. E 技術審判 0. 7 0 減点 線審 0. 3 0 減点
- c. E 技術審判 1. 0 0 減点 コーディネータージャッジ 0. 5 0 減点

50. 連係のサブグループで、3人グループは手具の小さい投げ受けと転がしを伴い、CCを実施した。2人グループは身体回転のダイナミック要素を伴う連係CRRを実施した(2つのサブグループ間に関連なし)。

この連係の価値点は何点か？

- a. 0. 30
- b. 0. 10
- c. 0. 00